



Ninjamper

ニンジャンパー

取扱説明書



目次

- ①定義とシンボルマーク
について…………… P1
- ②安全上の注意事項…………… P2
- ③梱包内容…………… P3
- ④組み立て方法…………… P3～P7
- ⑤遊び方…………… P7
- 品質保証書…………… P8

お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は必ずお読みいただき安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながるおそれがあります。また本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

ニンジャンパーの「標準使用期間」は、お買い上げ日より2年です。

標準使用期間を経過し、商品に劣化（錆つき、キズ、傷み、ほころび、ゴムバンドのゆるみ等）がある場合は危険を招くおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。お買い上げ日がわかる記録（納品書、領収書、取扱説明書など）は必ず保管してください。

標準使用期間内においても、使用方法や環境・保管条件により故障する場合があります。この期間の品質を保証するものではありません。品質保証書に記載している保証期間（お買い上げ日より6ヵ月）を過ぎた場合の修理は有償となります。標準使用期間を過ぎた商品の修理は、商品全体の安全性の観点からお引き受けできません。

① 定義とシンボルマークについて

この取扱説明書では以下のような内容が「警告」、「注意」として記載されています。

警告 身体に関する危険
守らないと人身事故が発生したり、創傷や火傷の可能性がある。

注意 財物や商品本体に関する危険
守らないと財物や商品本体に損傷の可能性がある。

2 安全上の注意事項

ご使用の際は必ず、次のことを守ってください。

警告

- 対象年齢は6歳以上です。
- 制限体重は100kgまでです。
- 初めて遊ぶお子様には、保護者が使用上の注意を指導し、目の届くところで遊ばせてください。
- 飛び跳ねる目的以外には、使用しないでください。
- ご使用前にマット面に裂けめや穴のないこと、脚部がゆるんでいないことを確認してください。
- インパクトフラッシュはボタン電池を内蔵しています。絶対に分解しないでください。割れ、破損があった場合はただちに使用を中止し回収してください。ボタン電池を飲み込むと短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし最悪の場合命にかかわる危険性があります。ボタン電池は絶対に乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ時は、ただちに医師へ連絡して指示を受けてください。

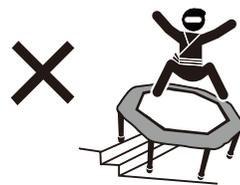
- 体重が100kgを超える方は本体が破損し、けがをすることがありますので使用しないでください。



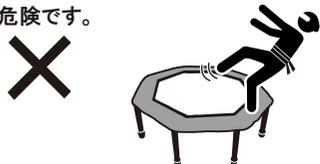
- 本商品は1人用です。同時に2人以上では使用しないでください。また、業務用、団体などでは使用しないでください。



- 水平、平坦で安全な場所にて使用してください。



- フレームカバーの上で飛び跳ねないでください。転倒し、けがをすることがありますので危険です。



- ストーブなどの危険物がある場所では使用しないでください。



- 高いところからの飛び降りや危険な遊びはしないでください。



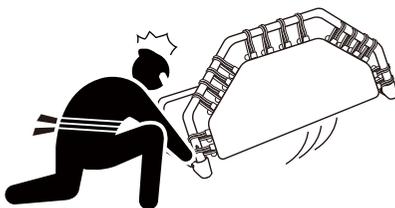
注意

- 組み立てる際は手をヒンジに挟まないように注意してください。
- 手入れ、及び点検を時々行ってください。破損、故障などしたままで使用しないでください。
- 長い間のご使用中、脚部のネジがゆるむことがあります。お手数でも締め直してください。
- マットの印刷塗料が衣服に付いた場合には、水洗いなど行ってください。
- 使用中、まれにマットの印刷塗料が床に落ちる場合があります(不良ではありません)。
- 量などの上で使用すると量の表面が傷つく場合がありますのでご注意ください。
- 汚れた場合は中性洗剤を含ませ、水で濡らして固くしぼった布で拭き取ってください。
- 足が確実に固定されていないと脚取り付け部が破損し、故障の原因となります。
- インパクトフラッシュは電池交換できません。分解しないでください。故障するおそれがあります。

- ハイヒールやスパイクなどでネットを踏みつけしないでください。



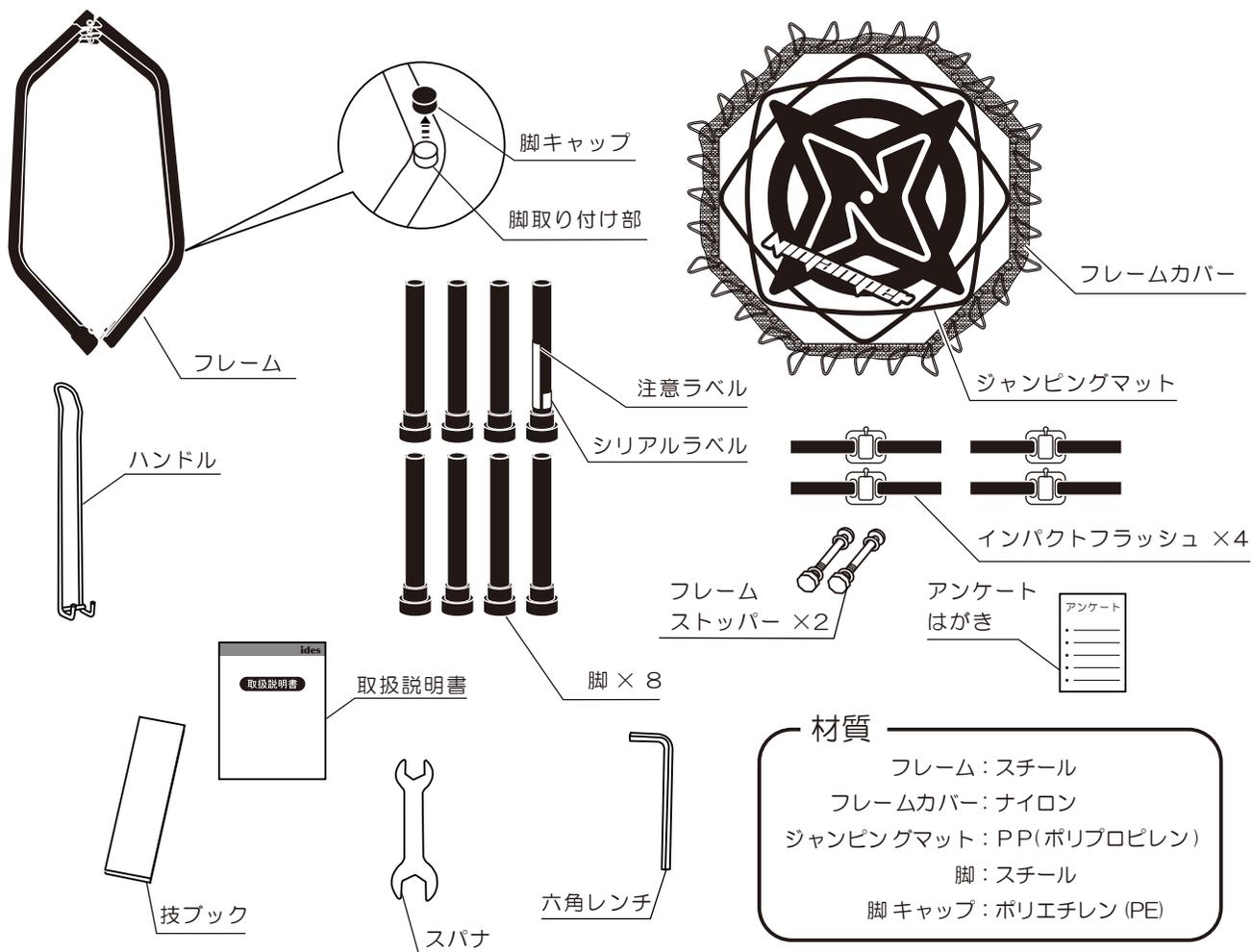
- 解体する際はマットをつけたままフレームストッパーを外さないでください。ゴムの力で挟まれるおそれがあります。



- 雨ざらしにしないでください。濡れた場合は乾いた布で拭き取ってください。

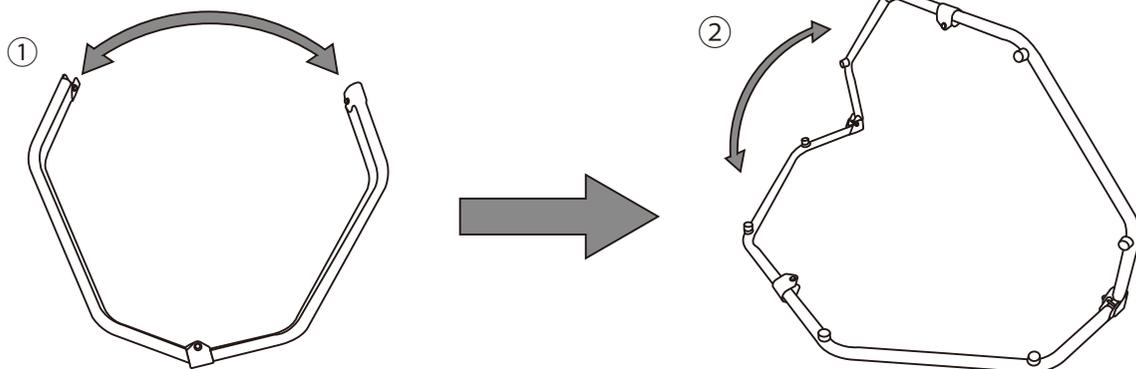


3 梱包内容



4 組み立て方法

1 フレームを開く

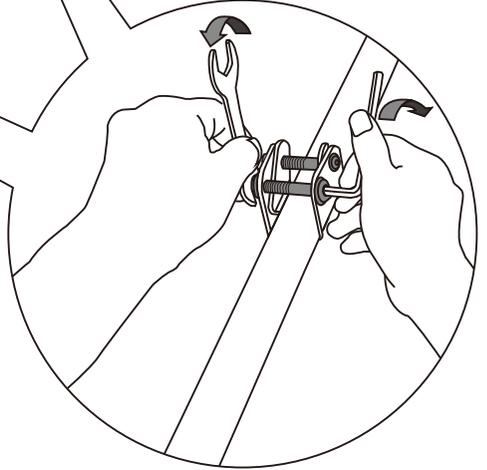
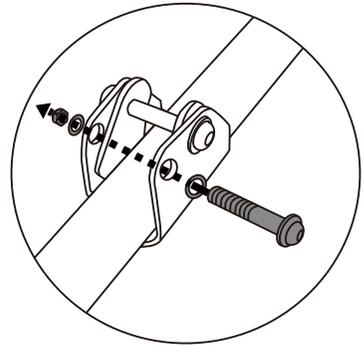
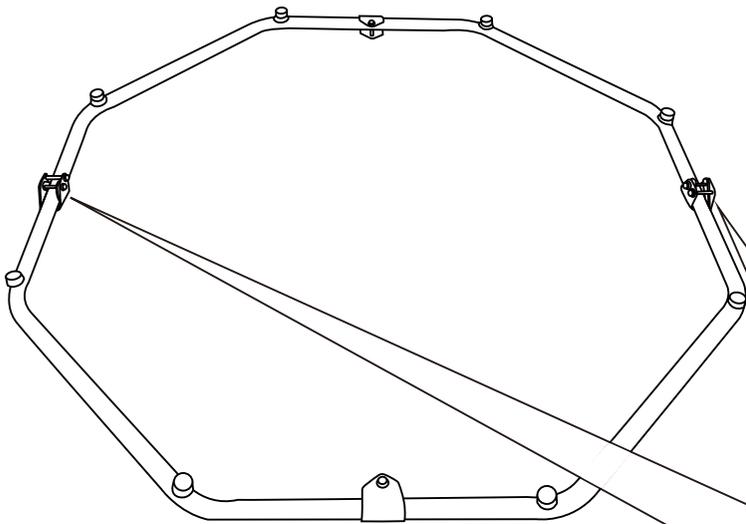


折りたたまれているフレームを開きます。



フレーム組立て時には、手や指をはさまないように注意してください。また、他人や小さなお子さまを近づけずに行ってください。指をはさんだりするおそれがあります。

2 フレームを固定する



1の②で開いたヒンジにフレームストッパーを差し込み六角レンチとスパナでボルトがふた山程度飛び出るようにしっかり締めます。

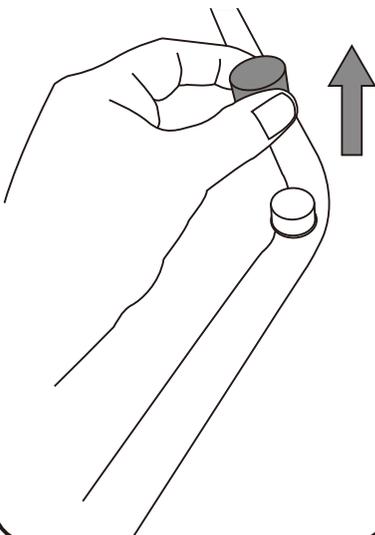


**指はさみ
注意**

フレーム組立て時には、手や指をはさまないように注意してください。また、他人や小さなお子さまを近づけずに行ってください。指をはさんだりするおそれがあります。

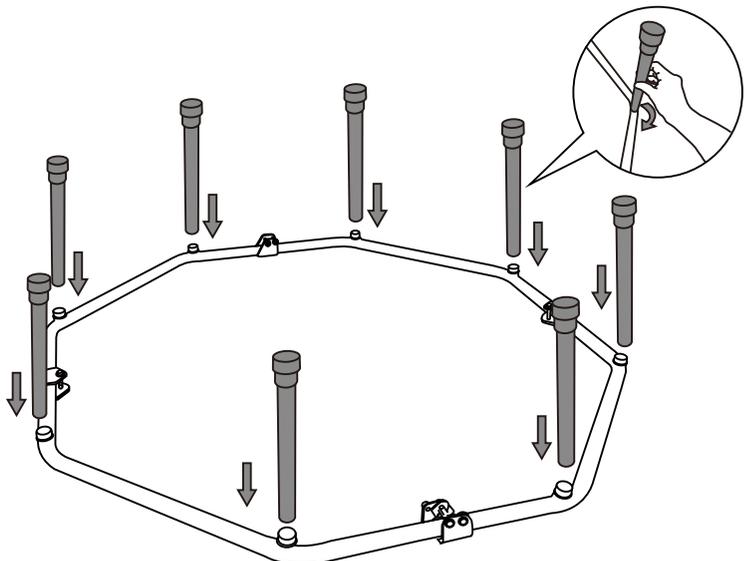
3 キャップを外す

フレーム裏面の脚取り付け部についているキャップを外します。



4 脚をつける

フレームに脚を真っ直ぐ立て、時計回りに回ししっかり締めて固定してください。



5 ジャンピングマットを張る

重要

ゴムバンドのつける順番を必ず守ってください。
順番通りにつけないとゴムの力が強くなり、張りづらくなってしまいます。

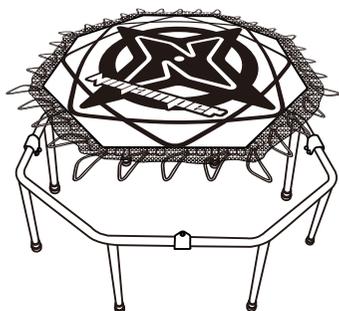
- ① マットを図の向きに合わせ、ゴムバンドを各辺真ん中の1本ずつ、番号順に対角線上につけてください。
- ② 2本目も1本目と同じように番号順につけてください。
- ③ 各辺の両端2本も番号順につけてください。



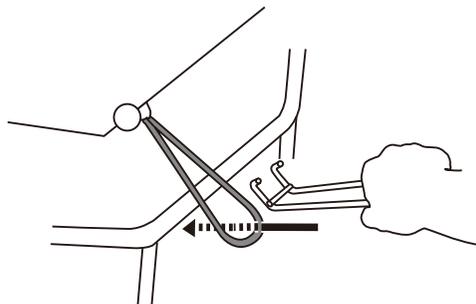
金具の部分はよけてつけてください。

※ゴムの特性上マットを張るのに力がいらしますが不良ではありません。

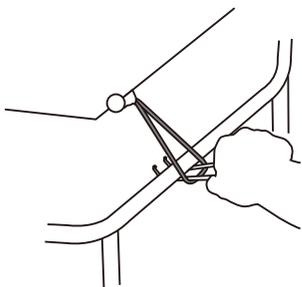
- ① マットを上図の向きに合わせ、フレームを水平なところに置きます。



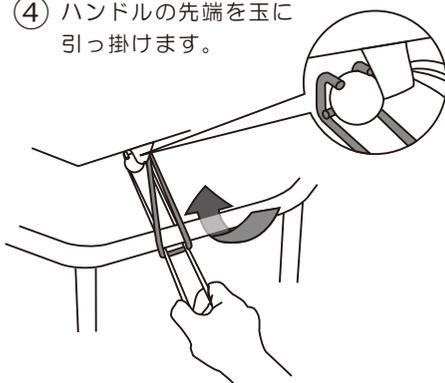
- ② 上図の順番通りにゴムバンドをつけていきます。まず、ハンドルをゴムバンドの中に通します。



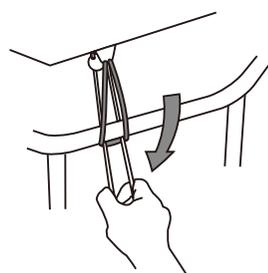
- ③ ハンドルをフレームの下に入れます。



- ④ ハンドルの先端を玉に引っ掛けます。



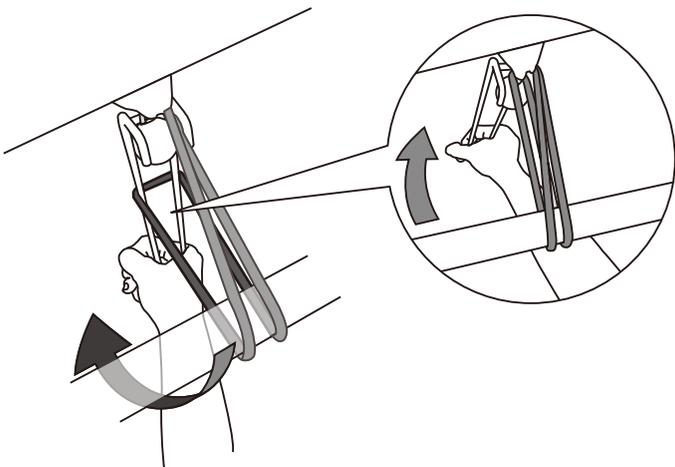
- ⑤ そのままハンドルを下に押し下げます。床にハンドルを擦らないように注意してください。



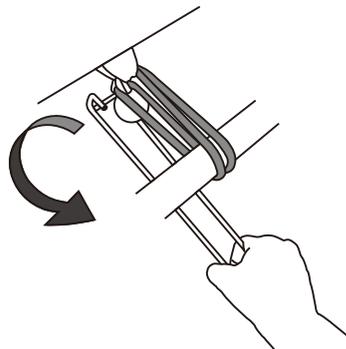
ゴムの跳ね返り
注意

ゴムバンドを取り付ける時は、ゴムの跳ね返りに注意してください。また、他人や小さなお子さまを近づけずに行ってください。けがをするおそれがあります。

⑥ ハンドルを奥まで押し回し、ゴムバンドがのびてきた輪っかの中に玉を入れます。

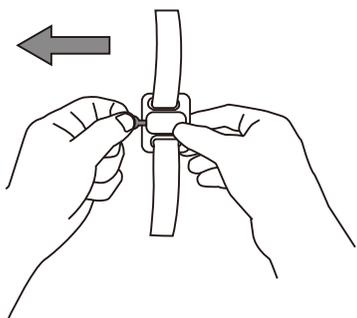


⑦ ハンドルを押し戻し玉からはずしてください。しっかり固定されていることを確認してください。

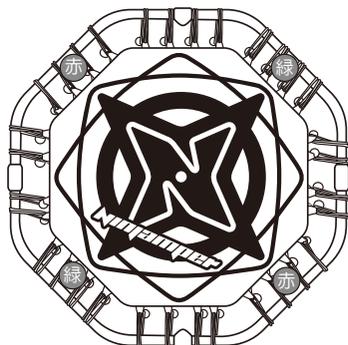


6 インパクトフラッシュをつける

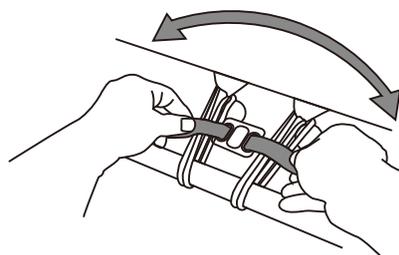
① 絶縁紙を抜き、LEDの色を確認してください。



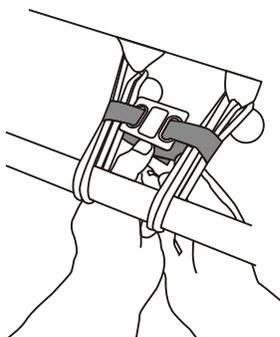
② 色ごとに付ける場所が違うので確認してください。



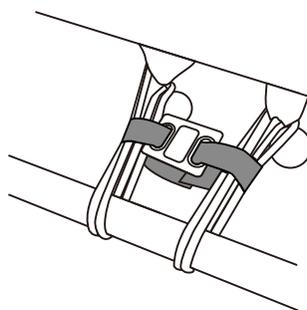
③ 2本のゴムバンドにLEDを上にして巻き付けます。



④ ベルクロテープを止めます。



⑤ しっかり固定されていることを確認してください。

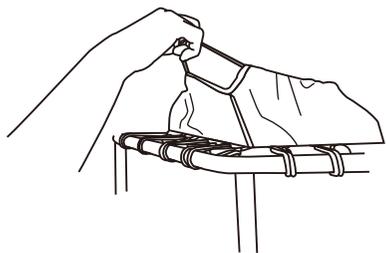


**ボタン電池
警告**

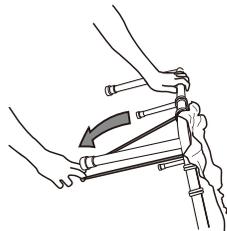
インパクトフラッシュはボタン電池を内蔵しています。絶対に分解しないでください。割れ、破損があった場合はただちに使用を中止し回収してください。ボタン電池を飲み込むと短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし最悪の場合命にかかわる危険性があります。ボタン電池は絶対に乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一飲み込んだ時は、ただちに医師へ連絡して指示を受けてください。

7 フレームカバーをつける

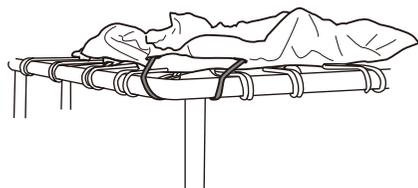
① カバーについでるゴム紐を引っ張ります。



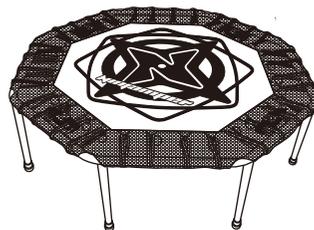
② フレームを横に倒しゴム紐を真下の脚に通します。



③ ゴム紐がしっかり固定されていることを確認してください。



④ 全てのゴム紐を脚に通してください。



5 遊び方

ニンジャンパーとは

ニンジャンパーは忍者に必要な疾風迅雷の体捌きを会得できる唯一無二の修行忍具。

「攻」「守」「隠」、三つの技を極め、一流の忍者を目指そう！

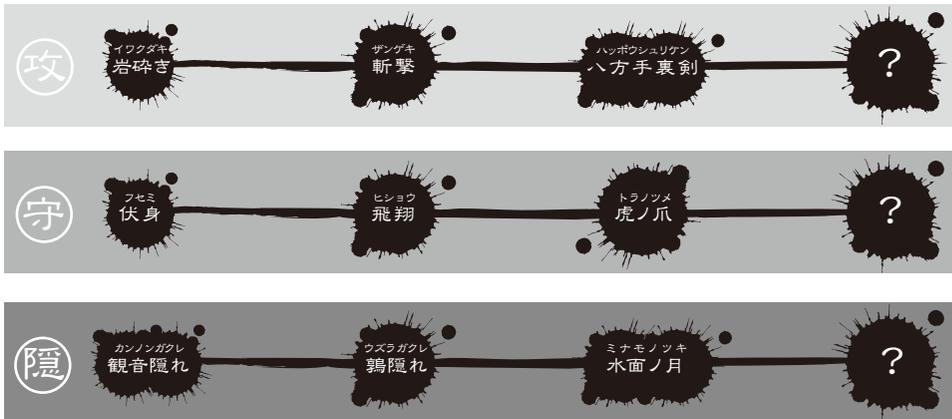
技には、「ならし」、「初伝」、「中伝」、「上伝」といったレベルがあり、試験を受けることで次のレベルへと進むことができる。君はまだ誰も到達していない「上伝」のさらに上、「奥ノ伝」に到達することができるか。

(例)

試験を突破しなければ次に進めない

ならし

初伝 — 中忍試験 — 中伝 — 上忍試験 — 上伝 — 免許皆伝 — 奥ノ伝



詳しい説明は別紙の技ブックを見よう！

製品情報はここから確認しよう！



技の動画を見て練習しよう！



品質保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中商品の故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、当社お客様相談室、または、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

保証規定

1. 一度ご使用になった商品はお取り替えできません。
 2. 保証期間中(お買い上げ日より6カ月間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理、または部品の交換を致します。
 3. 保証期間内でも次のようなものは有償修理、もしくは部品購入案内になります。
 - (a) 消耗品(ゴムバンド、脚、インパクトフラッシュ、マット部の破損や印刷塗料のはがれなど)。
 - (b) 本体およびプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (d) お客様が紛失された部品。
 - (e) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障および損傷。
 - (f) 本書にシリアル No.、お買い上げ日、お客様名、ご住所、販売店名の記載のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
 - (g) 本書の提示がない場合。
 - (h) 一般家庭以外で、業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合。
 - (i) 有償修理の場合に要する運賃などの諸経費。
 - (j) リサイクルショップなどで購入された場合。
 4. 本書は日本国内にのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
 5. 製造中止後の商品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
- お買い上げ後、シリアル No.、お買い上げ日、お客様名、ご住所、販売店名をただちにご記入願います(シリアル No. は脚部分に明記してあります)。
 - 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
 - この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社お客様相談室、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

| | | | |
|-----|---------|-----------------|--------------------------------------|
| 商品名 | ニンジャンパー | シリアル No. | 保証期間 お買い上げ日より6か月間 (ただし保証規定による) |
| お客様 | お名前 | お買い上げ日 年 月 日 | |
| | ご住所 〒 | TEL. | |
| 販売店 | 店名 | 住所 | TEL. |

● 万一商品に不都合がございましたら、お手数ですが、シリアル No. をお確かめの上、お客様相談室までご連絡ください。

アイデス株式会社 【お客様相談室】 ☎ 0120-511457 受付時間(祝祭日を除く月～金曜日) 10:00～12:00/13:00～17:00
【流通センター】 〒279-0032 千葉県浦安市千鳥10-11 濃飛倉庫運輸内

技の系統と“印”の結び方

忍盤の基本技には攻・守・隠3つの系統があり、各系統ごとに基本の印が違うのだ。
まずは印の組み方を覚え、技を始める前に印を結んで精神とカラダを統一せよ！！

攻 チケンイン 智拳印



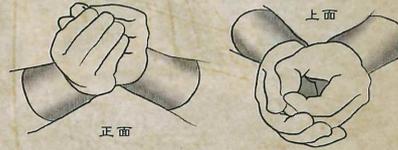
胸の前で左手の人差し指を立て
右手でにぎる

守 ゲバクイン 外縛印



胸の前で右手を上両手を組む

隠 オンギョウイン 隠形印



胸の前で左手を筒状に丸め
右手でつつむ

攻の技—初伝「突き」

その一、

智拳印を結び、精神とカラダをしっかりと統一すべし。



その二、

リズムにあわせ左からステップを踏むべし。



その三、

四拍目で右足を踏み込みながら右拳を前に突き出せ。同時に左拳は左わきの下に引きつけるべし。



その四、

リズムにあわせ右からステップを踏むべし。



その五、

四拍目で左足を踏み込みながら左拳を前へ。右拳は右わきの下へ。動画にあわせ交互に続けるべし。



守の技—初伝「伏身」

その一、

外縛印を結び、精神とカラダをしっかりと統一すべし。



その二、

リズムにあわせ左からステップを踏むべし。



その三、

四拍目で右足と左手を前にして伏せよ。顔を低く下げ、右手は腰へ。四拍そのまま。



その四、

おきあがると同時に右からステップを踏むべし。



その五、

四拍目で左足と右手を前にして三とおなじく伏せよ。これを動画にあわせ交互に続けるべし。



隠の技—初伝「忍足」

その一、

隠形印を結び、精神とカラダをしっかりと統一すべし。



その二、

四拍かけゆっくり右足を上げるべし。



その三、

四拍かけゆっくり右足を下げるべし。



その四、

四拍かけゆっくり左足を上げるべし。



その五、

四拍かけゆっくり左足を下げるべし。動画にあわせ交互に続けるべし。



上に記しは、初歩の基本技。君たちならば出来て当たり前なものばかり。
真の忍盤秘技はより奥深く難しい。さあ、左のQRコードから
忍盤修行の世界へ飛び込むのだ…秘められし真の力を解き放て！

ニンジャンパー、またの名を「忍盤」。日本忍者協議会が公認するトレーニングアイテムである。忍者たる者、安全には十分に注意し、マナーを守り、忍盤を大切に扱い、本書や取扱説明書をよく読み、真剣かつ謙虚に修行に励んでほしい。諸君の健闘を祈る。

